



# ワンダフル通信



新しい毎日を  
君と一緒に歩もう

(油谷 英俊さん・ウイニー号)



社会福祉法人 **兵庫盲導犬協会**  
神戸総合訓練センター

みんなの愛で盲導犬を贈ろう!!

〒651-2212  
神戸市西区押部谷町押部24番地  
TEL (078) 995-3481  
FAX (078) 995-3483



<http://www.moudouken.org>  
e-mail:info@moudouken.org

(社福)兵庫盲導犬協会は、皆様からの資金援助を活用し、視覚障がい者へ盲導犬を無償で貸与しています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

# 共同訓練を終えて

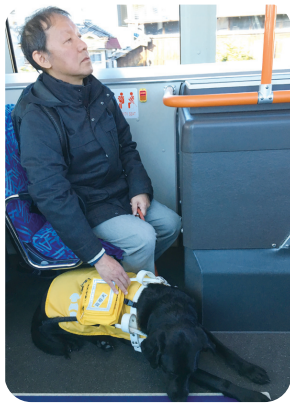
油谷 英俊 さん



定年よりやや早期に退職し、第2の人生の目標を模索していた時期に、強い味方が私の元にやってきました。それが盲導犬ウィニーです。昨年の夏より自宅や最寄り駅周辺の白杖歩行訓練を受け、今後、盲導犬と歩くであろう町並みの地図を頭の中に作ることから訓練は始まりました。以前に住んでいた都市に比べ道幅がかなり狭く、点字ブロックや音声信号機の少ない環境での白杖歩行は困難を極めました。初めて住む新しい環境で

の歩行技術を猛暑のなか、懇切丁寧にご指導頂いた協会のスタッフの方々に心から感謝申し上げます。

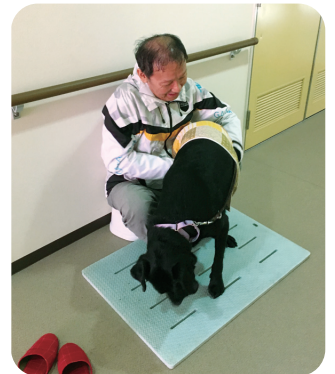
また、盲導犬との歩行を前提としたランドマーク\*の確認方法は特に役立ったと感じます。白杖歩行は地面(平面)の情報を感知取るには最適ですが、樹木の枝や車のミラーなど空間の情報を収集するのはかなり難しいです。つまり白杖歩行は2次元の世界を歩いているのに対し、盲導犬による歩行は頭上の障害物回避まで網羅している3次元の世界の歩行を実現させてくれました。私にとっては革命的な出来事が起こったと言えます。もう一つ痛感したのは、建物や電信柱のような構造物との衝突を避けられるのは、白杖も盲



導犬も共通していますが、人混みのように不規則に移動する物体をまるで人工知能を搭載した未来の完全自動運転の乗用車の如く、テンポよく前進することができるのは、盲導犬との歩行の醍醐味ではないでしょうか。

ウィニーは他者からどう見られているのでしょうか?よく表現されるのは3Kです。(「かわいい」・「かしい」・「からだが大さい」)それとこれは企業秘密なのですが、彼は猛烈な「食いしん坊」なのです。合わせて4Kがウィニーの特徴です。今年の1月10日に協会で行っていただき、彼との生活が本格的にスタートしました。盲導犬の感情は想像以上にとても豊かで、信頼関係を構築していくのには随分と時間がかかりそうです。褒めることの大切さ、しかることの難しさ、両者は10:1くらいが理想だと訓練士の方から教えていただきました。これまで経験したことのない、動物とのコミュニケーションの取り方を日々学んでいます。

彼が歩行中に提供してくれる多くの情報をまだ私がうまく活用できていないので、彼に申し訳ないと思いつつも、私も頑張るのでウィニーこれからも宜しくね。冬場にあたたかいタオルでウィニーの体を拭くと、荒れてしまった私の手の甲を鼻先で優しくなでしてくれるパートナーが、とても愛おしい今日この頃です。



 \*…視覚障がい者の歩行でランドマークとは、目印になる電柱・自動販売機・歩道の段差・点字ブロック・信号機のポールなどいつもそこにある物のこと。

## 共同訓練を終えて

歩行指導員 田上 貴久美

油谷さんとウィニーの共同訓練は、ご自宅が訓練センターから近いこともあり、事前訓練と通所訓練を行いました。

事前訓練は、犬との生活訓練と目的地までの地図を覚えてもらうことでした。油谷さんは意欲的に訓練に取り組み、努力を重ねていかれました。

共同訓練で困ったことは、自宅近くのバス停に複数の経路のバスが止まり、バスのアナウンスが聞き取りにくい為、もたもたしていると乗らないと勘違いされ、バスが出てしまう可能性があることでした。また、バスに乗っても毎回違うタイプのバスが来るので座席がわかりにくいこと、空いている席がわからないこともありました。そこで、どこに行くバスなのかはドアが開いたときに大きな声で尋ねるようにし、座席は、ドアの正面あるいは左側の長い、もし空いていなければ手すりを持って立っておくことにしました。周りの方々の親切なお声がけがあればもっと気楽に乗車ができるでしょう。

今回の訓練中にも親切な方がいらっちゃって、席への誘導をしてくださったり、励ましのお声がかかったりと、嬉しいこともありました。その反面、こちらからお尋ねしても黙って知らん顔されたり、イヤホンをした若い人が優先座席で寝ていたりします。盲導犬と共に社会参加するには、何より社会の受け入れと周囲の理解が必要です。今後いろいろなことが出てくると思いますが、ウィニーと共に楽しく愉快に乗り越えていただけたらと思っています。



DSファーマアニマルヘルス株式会社は盲導犬の育成を支援しています



DSファーマアニマルヘルス



Your Pet, Our Passion.™

# エブリーよろしくね

笹木 貞女 さん

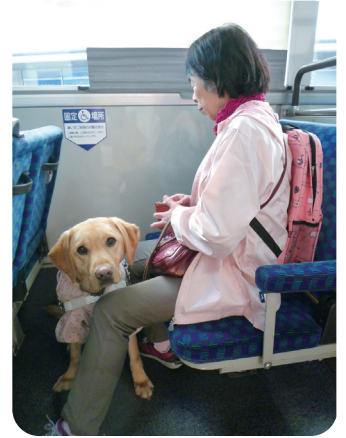
## エブリーとの二人歩き

期待と不安の中で、エブリーとの歩行訓練が始まりました。訓練がすすんでいくうちに、ガードレールの無い所での歩行も多くなり、そんな所は特に気を使って歩くので疲れることもありました。しかし、私は元々バスに乗って出掛ける事が好きですし、中でもパン屋さんとお豆腐屋さんに行くのは特に好きです。

ヘルパーさんと何度か歩いている道であっても、エブリーとでは周りの状況を詳しく知っていなければならないので大変でした。特に落ちるような段差やくぼみがある所はこわいので用心です。

訓練も終わって一人で歩くようになり、道に迷ったこともあります。人に話しかけられてエブリーが動き回ったので、歩く方向が考えていた方向と違ってしまい、気付いたら車の多い道に出たこともありました。

そんな時私は、太陽が出ている位置で自分の帰る方向を判断して歩きます。以前から、私は太陽が好きだったのですが、今は特に助けられています。自分の歩いている方向がわかるからです。エブリーを育てて下さった方、訓練をしていただいたすべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 共同訓練を終えて

担当訓練士 宮本 奈都美

笹木さんとの共同訓練は、秋の終わり頃からスタートしました。朝は徐々に冬の気配が近づく中、日中はまだまだ暖かな日差しという、寒暖の差が厳しくなっていく時期ではありましたが、笹木さん、そしてエブリーも体調を崩すことなく無事に共同訓練を終える事ができました。

笹木さんは代替えの共同訓練という事で、約2週間、お住まいがある岡山県で訓練を行いました。朝の6時頃から散歩、午後は自宅周辺やバスに乗って繁華街へ行ったりと、笹木さんがよく外出される場所を目的地にして歩行しました。

訓練が進むにつれ、徐々に笹木さんとエブリーとの息が合って

いくのを見て、とてもうれしく感じました。

訓練終盤には最終試験を実施し、安全に目的地まで歩行できるかを見ていきました。練習では問題なく歩行できた場所でも、日や時間によって様子が違う事があります。今回は、試験当日に予想以上に人通りが多い場所があり、どのように誘導するかが課題となりましたが、エブリーはうまく人を回避して笹木さんを安全に誘導し、無事に目的地に到着して試験に合格する事ができました。

これからも笹木さんとエブリーが安全に歩行して行けるよう、見守って行きたいと思います。



盲導犬使用者が困っている様子を見かけたら声をかけてください。

盲導犬使用者は、頭の中に描いた地図を頼りに盲導犬に指示を出しています。勘違いなどで道を間違えて、困っている様子が見られたら「何かお手伝いしましょうか?」と声を掛けてください。

※ハーネスを付けているお仕事中の盲導犬には声を掛けしないでください。

## 『風だより』

(作: 松島恭子様)

題「顔」・想定外 民が選んだ 国の顔  
題「担当」・担任が まずは気になる 新学期  
題「迷う」・迷ったら もとに戻って 深呼吸

アイ・エス・アイソフトウェアは盲導犬の育成を支援しています

ISI Software  
Human Solution for IT Problem  
<http://www.isi-grp.co.jp/>

ペットオーナーと動物病院を結び  
クラウドシステム  
PETTON-KUN  
<http://www.petton.jp/>

PURINA  
Your Pet, Our Passion™

# 盲導犬コートが新しくなりました!

盲導犬や、PR犬たちが着ている黄色いコートをご存知ですか?お仕事中に抜け毛が周りに飛び散らないよう着用しているのですが、この度、公益信託東京日本橋ライオンズクラブ立川福祉基金様より助成金を賜り、その盲導犬コートを機能的よく、可愛く一新することが出来ました!!

製作に関しては、当協会の職員が夏に着ているTシャツ(チャリティーグッズとしても販売して頂いています)を作成して頂いている㈱モプロ様ご協力のもと、以前に使用していた盲導犬コートよりバージョンアップし、サイズが合わせやすく・毛が付きにくく・乾き



やすく・通気性もよく・シワになりにくいコートが出来上がりました。

そしてイラストレーターの「the rocket gold star」さんが描いて下さっている協会のイメージキャラクター・アルクくんのステキなイラスト付きになっております!

盲導犬コートは募金活動や講演などでもPR犬たちが着用していますので、イベントなどで見かけられた際にはぜひ注目してみてくださいね。

今後も1頭でも多くの盲導犬を社会に送り出せるよう精進して参ります。多大なご支援に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



## 犬舎の窓から

### 『ジャパンセミナー報告』

犬舎職員 庭瀬 裕里



2017年2月8日・9日の2日間に渡り第2回盲導犬育成ジャパンセミナーが、認定NPO法人全国盲導犬施設連合会主催で開催されました。

盲導犬育成において各団体が取り組んだ研究発表や専門分野で活躍をされている講師の方々の講演を拝聴し、新人の私にとって今回のセミナーは知らなかった事柄が多く、大変勉強になりました。

内容は網膜再生医療の教育講演やホーム転落事故のヒヤリハット調査報告、盲導犬がもたらす人とのつながりについての研究発表など幅広いものでした。中でも印象に残った発表を抜粋して皆さんにお伝えさせて頂きたいと思えます。

まず、マスコミでも話題となっているiPS細胞を用いた網膜再生医療の教育講演についてです。「網膜再生医療の今、リハビリテーションに期待すること」というテーマのもと理化学研究所、網膜再生医療研究開発プロジェクトのプロジェクトリーダーでいらっしゃる高橋政代講師による講演が行われました。網膜の再生医療はまったく新しい治療であり、改良を重ねて将来効果的な治療となることが考えられているそうです。視覚障害において今後期待される分野でもあり、参加をされていた盲導犬使用者も真剣に話に聞き入っておられました。

続いて印象的だったのは、昨年(公財)日本盲導犬協会において全盲ろうの使用者が誕生した、報告発表でした。

新人の私にとって共同訓練は未知の領域であり、さらに全盲ろうの使用者に対しての歩行指導というのは困難を極めたものだろうと思っておりました。しかし盲導犬使用者並びに指導員の方は様々な工夫と努力をされており、明るく前向きな共同訓練をされている様子が見受けられました。概念に捉われず様々な可能性に挑戦していきたいとおっしゃっていた言葉が印象に残っています。

今回ジャパンセミナーに参加させて頂き、視覚障害に関わる多方面からの話を伺うことができ、そして同じ目標、志を持ち切磋琢磨されている方々の姿を拝見し、気持ちを新たにさらに精進していきたいと思っております。



#### ◆それぞれの道◆

2016年12月~2017年2月

キャリアチェンジしました	
コロナ	アラン
チェロ	ウェル
リタイアしました	
ナビ (PR)	ヴィオラ (繁)

※(盲)盲導犬 (繁)繁殖犬 (PR)PR犬

# ワンダフル会開催報告

～防災体験を通して、  
一緒に考える～



2016年11月23日、当協会出身の盲導犬使用者が集まり「第11回ワンダフル会」を開催しました。昨年のワンダフル会では、東北での震災を体験された講師よりお話しを伺い、座学中心の研修でしたが、今回は午前中に「兵庫県立広域防災センター」で防災体験を行い、午後からは今回の体験を通して、防災についての意見交換会が行われました。

防災体験では、起震車に乗り、地震の揺れを実際に体験しました。イスに座っての体験でしたが「お尻がイスから浮いてしまった」「手すりを掴んでないと危なかった」などの声が聞こえてきました。



次に火災を想定した煙避難訓練を体験しました。真っ暗な部屋を仕切りなどを使って迷路のようにし、その中は煙に見立てた水蒸気が充満しています。部屋はとても蒸し暑く、息苦しく感じました。日常では体験できない貴重な体験となりました。

午後からは盲導犬使用者と協会職員で意見交換を行いました。まずは、「揺れの中、動けない」「逃げるタイミングがわからない」などの不安の声や、「自分からはなかなか声をかけ辛い」などの意見があがりました。これには日頃から避難所を確認しておく事前準備が重要であり、また声を掛けられるのを待つだけでなく自分からアプローチする事も必要

であるとの再確認も行いました。さらに地域の警察や消防へ『視覚障がい者の居住である事』を申告しておくこと非常時に優先対応をしてもらえるという、すぐにでも実践したい情報も共有できました。まだまだ私達の中には『防災は行政が行うもの』という意識が根付いているかもしれませんが、しかし今までの震災での教訓を無駄にしない為には、公的な助けが来るまでの間に自分で何が出来るかを考えておくべきであり、それには日常生活の中で『近隣住民とのつながり』を密にしておく事が大切だと話し合いました。また、住んでいる地域の自治体などに盲導犬使用者がいる事を伝え、避難した時の受け入れ準備をお願いしておく事も必要になると思います。

昨年度のワンダフル会に引き続き、体験も活かした充実した話し合いの場となりました。今回の防災体験・意見交換を通して「誰もが生きやすい」社会に近づくために、私達1人1人が今何ができるのかを考え、行動する事がなにより重要だと感じました。さて、あなたは何から始めますか？



## 盲導犬チャリティーコーラスフェスティバル



歌を通じて盲導犬の普及を支援する「第19回盲導犬チャリティーコーラスフェスティバル」がNPO法人国際音楽協会主催で1月28日(土)、新長田のピフレホールにて開催されました。今年

は25団体が出演し、童謡や唱歌などを披露され、約300人の方がその演奏に聴き入りました。

協会からは職員とPR犬が参加し、ホワイエにてチャリティーグッズ販売とふれあい募金を行いました。そこでも大ホールからの素敵な歌声と大きな拍手はよく聞こえてきました。ドレスや着物とステージ衣装も華やかで、耳だけでなく目でも楽しませていただきました。

毎年多くのお出演者の皆様から盲導犬育成のために募金や寄付金を賜り、また、書き損じはがきや未使用切手もたくさん

持ち寄ってくださいます。これらは盲導犬の育成や盲導犬ユーザーへのフォローアップ、皆様と繋がる為の通信費として、大切に活用させていただきます。

プログラム終了後は、ステージを駅のホームに見立て、PR犬と歩行のデモンストレーションを行いました。そして、盲導犬と歩行していても、人の勘違いやいつもと違う状況が原因で、事故が起こる危険性があることをご来場の皆様にお話させていただきました。ホームの幅が狭いときや混雑しているとき、線路に向かって歩いている様子が見られましたら、視覚障がいの方へ直接お声掛けしていただき、お手伝いいただけると幸いです。

来年は記念すべき第20回を迎えられる本行事は2018年1月20日(土)、神戸文化ホールにて開催を予定されています。



▲デモンストレーションの様子

ゼノアック(日本全薬工業)は盲導犬の育成を支援しています



**PURINA**  
Your Pet, Our Passion.™

# 第17回 国際盲導犬デー in 神戸 開催のお知らせ

恒例となりました「国際盲導犬デー in 神戸」が今年も開催されます。

- ◆ 日時：2017年4月29日(土) 10:00~13:00 **入場無料**
- ◆ 場所：社会福祉法人 兵庫盲導犬協会 (アクセスについては、巻末ページをご覧ください)  
※会場周辺には駐車スペースがありません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

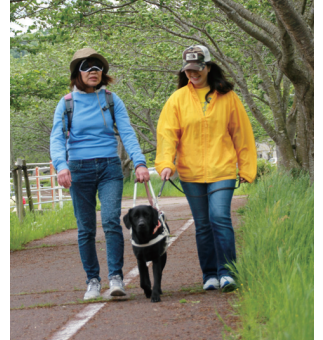


ステージでは子供から大人まで、お楽しみいただける内容を企画しております！盲導犬ユーザーによるギター演奏、子供たちによる迫力ある和太鼓演奏・綺麗な音色のハーモニカ演奏など…。PR犬によるデモンストレーションも行いますので是非この機会に盲導犬について学んでみてください。毎年恒例のお楽しみ抽選会もありますので豪華賞品をGETしましょう♪

屋外テントには美味しい食べ物・ドリンク・盲導犬チャリティグッズの販売などなど…盛りだくさん！  
また、明石川沿いでは体験歩行を実施します。当日、受付にて予約を承っております。定員に達し次第受付を終了させていただきますので、お早めにご予約ください。

**ハーネスを付けたお仕事中の盲導犬には、声を掛けたり触らないようお願い致します。**

- ◆一般のペットを連れてのご来場はお断りしております。
- ◆協会出身のキャリアチェンジ犬・リタイア犬を連れてご参加頂く方は、必ず入口にて受付の上、入場札をつけてご入場下さい。



## ◆慰霊祭のお知らせ◆

盲導犬デー終了後13時10分より2016年度に亡くなった犬たちの慰霊祭を行います。是非、ご参列ください。



当日、書き損じハガキ・未使用切手の回収BOXを受付に設置しておりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



## 募金箱設置依頼

おそばに置いてくっ



僕たちは、視覚障がい者の人たちが安全に街を歩けるように案内する立派な盲導犬が、1頭でも多く増えるよう応援して下さる皆さんからの善意のお金を預かるお仕事をしていますよ。盲導犬は生まれてから活躍するまでに、とてもたくさんのお金と時間、そして人の手がかかります。僕たちが所属する兵庫盲導犬協会では、その盲導犬を視覚障がい者の人たちに無償で貸与しているんだって。

一人一人の力が繋がって大きな力となり、盲導犬が立派に活躍できるようになるんだね。僕たちをおそばに置いてもいいなと思われた方は、ぜひ、協会までご連絡下さい。どうぞよろしくお願ひします。

連絡先：社会福祉法人 兵庫盲導犬協会

電話 078-995-3481 FAX 078-995-3483

E-Mail: info@moudouken.org

T651-2212 神戸市西区神谷町押部24

## 税額控除申請についてのお知らせ

平成29年1月、神戸市より「個人住民税の寄付金税額控除における控除率の改正」についてお知らせがありました。

(社福)兵庫盲導犬協会へ寄付をした場合は、税制上の優遇措置が適用されます。これまで、所得税に対する優遇措置のみでしたが、平成28年より神戸市民税の控除対象団体として承認されました。(なお、兵庫県の県民税控除については対象外の団体です。)

この度、平成29年度税制改正大綱の決定に伴い、平成30年度分以後の個人住民税から控除率が改められることになり、当協会の場合は以下の通り税額控除が増額する場合がございます。

◆現行 **市民税：6%**



◆変更後 **市民税：8%**

(適用：平成29年1月1日以後に行われる寄付)

控除額＝①または②の内いずれか少ない額×8% (市民税)

※①寄付金の合計額－2,000円

②総所得金額等×30%－2,000円

# 兵庫盲導犬協会アクセス方法



## 案内図

### 公共交通機関利用の方

- 地下鉄「西神中央駅」前より、タクシーで約15分「西神中央駅」神姫バス10番乗り場70～76系統「押部谷駅前」下車、徒歩15分
- 神戸電鉄粟生線「押部谷駅」より徒歩約15分

### お車で越えしの方

- 山陽自動車道「三木東IC」を南下し、神戸電鉄粟生線「押部谷駅」方向に
  - 第二神明道路「玉津IC」を北上し、国道175号線の「平野橋」から神戸電鉄粟生線「押部谷駅」方向に
- ※明石川南岸の道は速度20km以下で走ってください。

## <ご支援のおねがい>

盲導犬育成に皆様のご理解とご協力をお願いします！

- ①継続的支援 (年に一度のご寄附)  
協会より、毎年ご寄附の継続支援の郵便振込用紙をお送りいたします。  
\*個人 1口 6,000円/年  
\*団体 1口 50,000円/年
- ②一般寄附  
振込先: 1) 現金書留  
2) 郵便振込 00940-0-296020  
社会福祉法人 兵庫盲導犬協会
- ③募金箱、育成募金型自動販売機 設置協力
- ④物品寄贈 (書き損じハガキ、未使用切手) など

### 書き損じハガキ & 未使用切手 ご支援下さい!

書き損じハガキや未使用切手は、通信費として大切に活用させていただきます。



## 見学会のお知らせ

☆6月24日(土) 13:30~15:00

※4月・5月の見学会は“第17回 国際盲導犬デー”開催の為、実施致しません。何卒ご了承下さい。

- ※事前申し込みが必要です。
- ※なお、予定は変更になる場合があります。
- ※開始10分前にはお越しください。
- ※チャリティーグッズの販売もしています♪

<内容>・DVD鑑賞 ・盲導犬のお話  
・デモンストレーション ・ふれあいタイム

<参加料> 無料

◆申込み先◆ **事務局 078-995-3481** (受付:9時~18時)



## ♪今後の募金活動予定(4月~6月)

※雨天の場合など、予定が変更になる場合があります。詳細は協会ホームページまたは事務局までお問い合わせ下さい。

- 4月 2日(日) 13時~15時 大丸神戸店前(西口)
- 4月 8日(土) 13時~16時 大丸神戸店前
- 4月 22日(土) 14時~16時 そごう神戸店\*
- 5月 7日(日) 14時~17時 大丸神戸店前
- 5月 13日(土) 14時~16時 そごう神戸店\*
- 5月 20日(土) 13時~16時 大丸神戸店前

\*2Fサンファール広場にて実施いたします



## 繁殖犬ボランティアを募集しています

盲導犬候補となる犬たちのお父さん、お母さんである繁殖犬(成犬)をご家庭で愛情いっぱい育てて下さる方を募集しています。節度ある愛情を持って繁殖犬を飼育して頂き、適度な運動と健康管理を行っていただくことで、生まれた子どもたちも元気に成長することができます。

☆ご自宅での育児にご協力して下さるご家庭も募集しております。

### ボランティアの条件

1. (社福)兵庫盲導犬協会の指導を守っていただけること
2. ご家族全員がボランティアに協力していただけること
3. 室内飼育ができること
4. 現在、ご家庭で犬を飼育していないこと
5. 車での移動ができ、必要な時期に当協会へ子犬を連れてきていただけること
6. 犬の世話ができる方が在宅しており、留守がちでないこと(単身者は不可)
7. お世話される方が高齢ではないこと



◆少しでもご興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。  
TEL (078) 995-3481

## ホット&息 スタッフルーム

協会でがんばるスタッフの声を届けます。

幼少期から犬を飼っていたこともあり、犬が大好きです。会社ではたくさんの方に囲まれながら仕事をし、家では愛犬が待っていてくれます。犬だらけな毎日ですが、この環境で過ごせることが幸せだなぁと日々感じています。(事務局 片桐)



入社当時からパソコンのデスクトップを実家にいる愛犬にしています。実家に帰る度に愛犬の頭に何か物を乗せ、それを写真に撮りデスクトップを替えています。仕事中でもパソコンを開けば愛犬と目が合うのでとても癒されます。(犬舎 坂本)



## ワンダフル通信にご協力下さった方々



寂しくないよ、みんなと一緒だから...

合同慰霊碑供養 (永代安心供養) ...10,800円 (合祀墓への納骨代含)

## Angel memorial park エンジェルメモリアルパーク

家族の一員として共に過ごしてきたペットとのお別れ。感謝と真心を込めて、見送ってあげたい。

エンジェルメモリアルパークでは、移動火葬車によるペットの移動火葬を行っております。お電話いただければ自宅までお伺いしますので、共に過ごしたご自宅での別れが可能です。最愛のペットとのお別れを心を込めてお手伝いさせていただきます。

〒654-0121 神戸市須磨区妙法寺字高取山1-20 TEL.078-747-2828 FAX.078-743-2765 URL: <http://www.angels-park.com> E-mail: [info@angels-park.com](mailto:info@angels-park.com)

受付時間 / 午前6時~午後4時(年中無休) 火葬時間 / 午前9時~午後4時(年中無休)



# ワンダフル通信にご協力下さった方々



医療法人社団泉会  
**なかお眼科** 理事長

医学博士 **中尾 寛**  
HIROSHI NAKAO M.D.

〒677-0021 兵庫県西脇市蒲江321-1  
TEL.(0795)25-2323 FAX.(0795)24-0066  
<http://www.nakao-ganka.com/>

社団法人 全国警備業協会加盟  
社団法人 兵庫県警備業協会加盟

**株式会社 ワールドプロテクトカンパニー**

代表取締役 **西 和 男**

本社/新住所:兵庫県明石市大久保町駅前1丁目13番地1  
TEL(078)934-0715  
FAX(078)934-0312

**株式会社 川渕不動産鑑定**

代表取締役 **川渕 真平**  
不動産鑑定士

〒669-1161  
神戸市北区道場町生野1172-353  
TEL:0797-63-3105  
FAX:0797-63-3106  
E-mail: rap-sk@khaki.plala.or.jp



手作り首輪とjazzと  
小さなドッグランのある  
カフェです



元繁殖犬ヴィオラも  
待ってるワン!



〒655-0852  
神戸市垂水区名谷町猿倉294  
TEL.078-771-4700  
E-mail: info@dogtooth.jp

**株式会社 ハーロー企画**

パーティー・受付・イベント

代表取締役 **大野 和子**

〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-2-16  
電話(078)331-0823 FAX(078)331-0824

(法界寺) 白井神社 (田能) 春日神社  
(小中島) 素盞鳴神社 (推堂) 十九神社  
**船詰神社**

宮司 **栃尾 光一**

〒661-0953 兵庫県尼崎市東園田町1丁目359  
TEL(06)6491-3588  
FAX(06)6491-3586

ライオンズクラブ国際協会335-A地区1R・2Z  
神戸イーストライオンズクラブ

2016~2017 **藤本 智**  
第59代会長

保険代理店 **藤本保険設計**

〒531-0071 大阪府大阪市北区中津6-8-6-504  
TEL.06-6136-7034 FAX.050-3737-3779  
E-Mail: fujimoto.fp@gmail.com

業務用酒類卸・不動産経営

有限会社 **藤井立春商店**

代表取締役 **藤井 一弘**

〒652-0046 神戸市兵庫区上沢通5丁目1-17  
TEL(078)511-0287(代)  
FAX(078)511-0288

**盲導犬育成事業にご協力を!**

**高橋 光雄**

元平和タクシー株式会社 社員  
〒652-0815 神戸市兵庫区三川町2丁目2-1

スミズミに行き渡る栄養が、  
生涯の健康へみちびく。

PURINA  
**PRO PLAN**  
ピュリナ プロプラン

チャンピオン犬に選ばれるフード  
ピュリナプロプラン

<http://www.proplan.jp>



地球環境保護のため、このチラシは大豆インキを使用しています。  
また、環境にやさしい印刷工程で有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。

平成二十九年四月一日発行・年四回 平成十七年七月十九日第三種郵便物認可 ワンダフル通信 第八十一号 頒価一部五十円郵便料金共 発行人/岸田衛幸 編集人/中塚典子  
※四百円以上のご寄附の内四百円は、ワンダフル通信二年間分の購読料とさせていただきます